

令和 7 年 4 月 10 日

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	特定非営利活動法人HOPE	事業所番号	1310601057
住 所	台東区三筋 1 - 4 - 1 6	管理者名	佐藤 翼
電話番号	0 3 - 5 8 2 5 - 6 2 6 1	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：特定非営利活動法人HOPE A 型事業所 実施日程：毎週 2 回 実施した利用者の知識・向上に係る実施の概要： インターネットで学ぶ E-ラーニングを受講してパソコンスキルを習得する。 利用者数：現在 1 名	<活動の様子>  <活動内容の追加コメント> インターネットを利用したパソコン講座 E-ラーニングの Microsoft office Excel 基礎/応用編を受講。すでに基礎編を終了し、現在は応用編に挑戦中。終了後は Word 基礎/応用編、Power Point 基礎/応用編へとレベルアップを図っていく。またタイピング講座ではブラインドタッチを習得していく。さらに MOS 攻略問題システムで資格取得を目指していく。
<目的> 企業に就職するにあたって不可欠な PC スキルを習得し、一般就労を実現する。 ・利用者にとってのメリット：体調に合わせた受講時間の調整が可能。体系的な PC スキルの習得。	
<成果> 実施した結果： Excel の基礎編を終了し、現在は応用編を受講している。学ぶごとに着実にレベルアップが実感でき、その都度、就労に対しての期待が具体的なものになってきている。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<今後の連携強化に向けた課題> E-ラーニングは本人の体調に合わせて受講時間の調整が可能なため、障害を持っていて常に体調が万全とは言えない人にとっては最良の学習武器といえます。利用者さんは週 2 回、体調を見ながらの取組みであっても確実に歩みを進めていく事ができています。段階を一つ一つあげていく事が自分への自信になり、それがそのまま就労への意欲へとつながっていくのがわかります。	
担当者	就労継続支援 A 型事業所 HOPE 管理者 佐藤 翼

利用者からの意見・評価

就労にあたって、今やパソコンスキルは必須のものといえるが、定期的に通う学校や講座は体調が安定しない自分には無理とあきらめていた。だが、E-ラーニングというネット利用の講座を受講するチャンスを得て今では少しずつパソコンスキルを取得しだしている自分に出会うことができた。学ぶことが励みになって、いつのまにか週 2 回、着実に講座を受けられるほど体調も安定してきているようだ。体調が安定し、就労に必要なパソコン技術を身につければ、念願だった就労活動に踏み出せる。その日が楽しみだ。
--